

(認定こども園すこやか)

1 2・3号定員 235名
1号定員 15名

在籍児 276名 (令和4年3月31日現在)

	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
2・3号	33名	48名	45名	42名	47名	43名	258名
1号				6名	5名	7名	18名
合計	33名	48名	45名	48名	52名	50名	276名

2 職員配置状況 (令和4年3月31日現在)

常勤	常勤的非常勤	短時間非常勤	派遣	嘱託医	講師他	合計
44名	29名	23名	1名	5名	6名	108名

園長 1名 副園長 1名 主幹保育教諭 2名 保育教諭 75名 看護師 1名
 栄養士 1名 調理師 4名 保育補助 7名 事務員 3名 警備員 1名
 雑務員 1名 嘱託医 4名 薬剤師 1名 発達相談 1名
 講師 2名 臨床心理士 1名 作業療法士 1名 理学療法士 1名

3 保育事業実績状況

(1) 月別利用状況 (在園児) (各月1日現在の在籍数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
0才	15	15	15	18	19	23	27	31	33	33	33	33	25
1才	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
2才	45	45	45	45	44	46	45	45	45	45	45	45	45
3才	40	40	40	40	40	40	41	42	42	42	42	42	41
4才	46	46	46	46	46	46	46	46	46	47	47	47	46
5才	41	41	41	41	41	41	42	42	42	42	42	43	42
2・3号計	235	235	235	238	238	244	249	254	256	257	257	258	246
3才	4	4	4	5	5	5	5	5	5	6	6	6	5
4才	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	6
5才	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
1号計	17	17	17	18	18	18	18	17	17	18	18	18	18
合計	252	252	252	256	256	262	267	271	273	275	275	276	264

(2) 延長保育利用状況
令和3年度 のべ利用人数 …… 4040名

(3) 年間保育内容

4～6月	入園式、進級式、種まき、 <u>こどもまつり</u> 、保護者会(リモート)、育児講座、交通安全教室、不審者対策、どろんこ遊び…等
7～9月	七夕、年中・長キャンプ、 <u>すこやか祭り</u> 、お楽しみ会、引取訓練、プール遊び、 <u>流しそうめん</u> …等
10～12月	運動会、秋の遠足、稲刈り、 <u>バザー</u> 、保育ウィーク、イモ掘り、共同募金クラス懇談会、 <u>餅つき</u> 、クリスマス会、 <u>味噌作り</u> 、米収穫祭等
1～3月	どんど焼き、おもしろワールド、節分、教育保育参観、マラソン大会、 <u>クラス懇談会</u> 、 <u>ドッジボール大会</u> 、 <u>育児講座</u> 、さよなら遠足お遊戯会、不審者対策、卒園式…等

その他の保育内容

誕生会、わくわくレストラン、避難訓練、内科健診、歯科検診、乳児検診、体操(2才児～年長)
 一日保育士・調理員、異年齢交流、交番・消防署訪問、小学生との交流保育、障害者との交流、クッキング(1歳児～年長)、英語(3歳児～年長)、書道(年長)、手話(年長)、水泳指導(年長)
 なかよしグループ(障害児小G活動)、個人セラピー、個別面談、リトミック(年中)
 ICT教育(3歳児～年長)、ダンス(年中長)、わらべ歌(乳児)、陶芸(年長)
 リズム遊び(乳児)、障害児親の会コーディネーター…等
 ※下線付き斜体文字は、コロナ関係等で中止となった行事

4 園児の健康管理状況

内科健診・身長体重測定（0歳年6回、1歳年4回、2歳児以上年2回）、
全児歯科検診（年2回）、全園児尿検査、予防接種促進追跡
カウプ指数管理（年3回）、すくすくだより発行（年12回）・・・等

5 障害児保育の状況

令和3年度 障害児在籍状況 29名

6 子育て支援事業の状況

（1）一時預かり利用状況

令和3年度 一時預かり利用 のべ人数・・・ 73名

（2）主な子育て広場事業

- ・地域の育児や保育資源等に関する情報提供
- ・子育てに関する講座、研修会の実施
- ・子育て家庭の交流事業
- ・育児相談

7 職員研修・職員会議の実施状況

（1）施設内研修

横山G内職員全体研修（オンライン）、関係保育研究会、衛生管理研究会、
乳児研究会、幼児研究会、保育教材研究会、給食研究会、事務所研究会、
救急研修会、職員資質向上研修（外部講師）、安全運転研究会等

（2）施設外研修

勤続2年目以降の職員による外部研修（オンライン含）、キャリアアップ研修

（3）会議

職員会議、給食検討会議、子育て検討会議、合同リーダー会議、
乳児クラス会議、幼児クラス会議、乳児リーダー会議、幼児リーダー会議、

8 防災・防犯活動状況 ※下線付き斜体文字は、コロナ関係等で中止となった行事

(1) 防災活動状況

- ・活動… 避難訓練（3回/年）、引取訓練（年1回）、通報訓練（年2回）
緊急連絡メール配信テスト（年3回）
- ・備品… 非常時マニュアル整備、防災テント、非常用浄水器、非常食、マスク

(2) 防犯活動状況

- ・活動… 不審者訓練（年2回）、事件情報の掲示、登降園時の警備、
自動ドアの手動切り替え、門扉オートロック化等
- ・備品… 監視カメラ

9 保護者会・クラス懇談会の実施

- ・年間2回（春・冬）の保育開放
- ・年間2回（春（動画配信）・冬（動画配信））
- ・年間1回以上の個別面談
- ・一日保育士・調理師の実施（希望者無し） 等

10 施設設備整備・修繕の実施状況

(1) 施設設備整備

- | | |
|-------------------|----------|
| ・ 第二園庭フェンス取付 | 2,212 千円 |
| ・ アスレチックロボットスライダー | 504 千円 |
| ・ 栄養計算ソフト | 117 千円 |

(2) 修繕の実施状況

- | | |
|---------------------|--------|
| ・ 屋上配管交換 | 997 千円 |
| ・ オープン修理 | 89 千円 |
| ・ 消防設備修理 | 163 千円 |
| ・ 給湯器修理 | 99 千円 |
| ・ 排煙窓手動ハンドル交換 | 39 千円 |
| ・ ゴミサー・玄関ドア・プリンター修理 | 34 千円 |

11 令和3年度特殊事情

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策及び休園対応
- ・ 第二園庭として、県有地賃借および整備
- ・ 公用車、来客者用駐車場 県より賃借

12 収支状況

(1) 人件費

人件費支出 366,501,853円 事業活動収入 436,431,639円 人件費率 83.9%

	令和2年度	令和3年度	前年度との差額	
職員本俸	129,349,930	126,608,640	△ 2,741,290	減額
職員諸手当	42,707,689	44,396,245	1,688,556	増額
非常勤職員給与	105,730,588	112,694,799	6,964,211	増額
職員賞与	43,301,524	39,015,461	△ 4,286,063	減額
派遣職員費	0	391,974	391,974	増額
退職給付費	2,225,000	2,804,250	579,250	増額
法定福利費	39,306,911	40,590,484	1,283,573	増額

(2) 施設型給付費

	令和2年度	令和2年度	前年度との差額
	302,991,980	301,181,550	△ 1,810,430

(3) 主な支出

- ・ 第二園庭フェンス取付
- ・ アスレチックロボットスライダー
- ・ 栄養計算ソフト

総括

コロナ感染対策で緊張感を持ちながらも、心地の良さに配慮し、子ども達は活気溢れていきました。7月に職員1名発生による休園となり、業者による園舎消毒で対処しました。年度後半にも全園休園やクラス単位での休園を3回行いましたが、保護者も感染防止に協力的で出来たことに感謝し、感染者の体力回復や精神的なケアにも配慮していきました。

- ・ 幾つかの行事も、長年の伝統の意義を大切にしながらも、子ども主体の有意義な活動を保護者も共に楽しむ活動へと変革して、子どもの成長する過程の姿が見える活動内容が成果を上げています。特に子ども、保護者、職員が一体となり取り組んだ活動はSDGsです。日常のごみから考える学びは、市の大型処理場の見学、ゴミ収集車の見学、市職員のレンジャー部隊の分別・リサイクル講座で学び等の実践活動に繋げていきました。日々の学びや活動から繋げ、運動会やお遊戯会での自然の大切さをテーマに、リサイクル活動を表現したり、職員によるトレジャースポットの設置、家庭のプラ等廃棄物で親子制作などを行い、有意義で子ども達の心にも達成感が感じられる活動になりました。中でも川の生き物への関心が深まり、ビオトープを作り、きれいな水と生き物の関係を学び、虫や魚の飼育で好奇心と知識を高め、技能の習得、そして互いの意見を尊重し、互いを受け留める心の育ちと楽しい学習に繋がりました。4年度のSDGs活動では特に平和と命について、皆で共有して学ぶことをテーマに繋げていくこととします。
- ・ 3年度の目標に掲げた床の張替え工事はコロナ禍で施工が困難となり、感染状況を推移しつつ、4年度から数年かけての事業としていくこととします。
- ・ 3年度の後半に、県の団地の取り壊しによる空き地場所の一部を県に要請して、賃貸で借りて整備し、第2園庭として子ども達の活動の有効な場所になっています。特に乳児組が、人工芝が敷きつめられた場所でゆったり過したり、ボール遊び等での活動の場が広がり、運動機能面の向上に効果が期待されます。
- ・ 職員の働き方の改革は、計画や個人記録・要録などはシステム導入を図り、又、全職員の連携協力体制を徹底し、労務軽減の効果が繋がっています。しかし乳児の記録体制がまだ不十分なので、4年度に改善を図り、労務軽減に繋がっていきます。
- ・ 研修に於いては、保護者、職員合同の繁多先生の研修は行えたものの、コロナ感染で3年度後半に予定していた遠藤先生、田澤先生の研修が出来ずに終わりました。しかし自己評価のチェック表を主任等で見直し、各職員が詳細に自己研鑽を図り、質の向上に取り組むことで、子ども養護・教育支援に成果が見られました。
- ・ 多数の支援児の個別計画を丁寧にし、支援児の成長に繋がっていきました。特に個別医療的ケアで心臓疾患と食道閉鎖症児の誤嚥については緊急事態を想定しつつも、楽しい生活を保障するために、保育教諭・看護師、栄養士がチームを作り対応することで、他園では困難とされた集団生活において、明るく自己肯定感が育つ成長過程がみられ、親子に笑顔が見られました。
- ・ 保護者への発信はコドモンや日々のドキュメンテーション掲示で好評ですが、更に生活や活動を伝えるドキュメンテーション制作のスキルの学びで、内容の濃い発信に努力していきます。
- ・ 会長が急逝したさがみ愛育会の1施設として、法人理念や会長のはんぶんこの福祉の思いをすこやか理念のベースとし、4年度も皆の笑顔が溢れるすこやかにしていきます。